

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第16週 (平成20年 4月14日 ~ 4月20日)

発行日: 平成20年4月23日

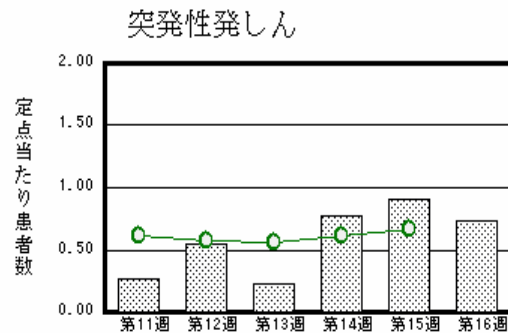
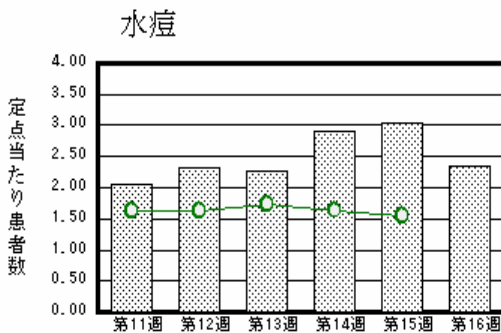
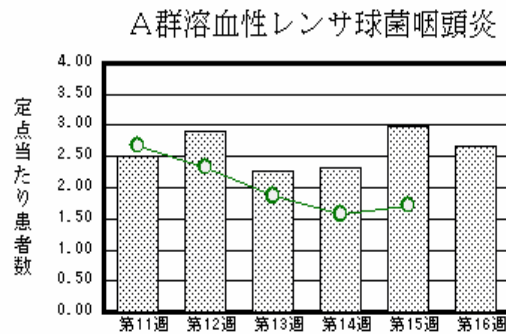
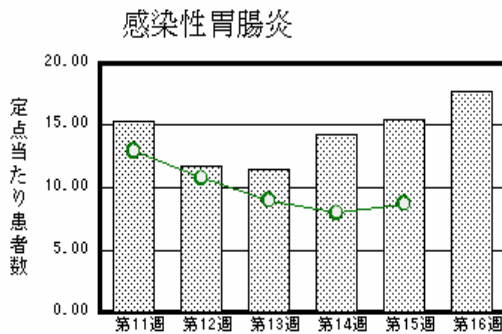
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎389名(17.68名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎59名(2.68名) 水痘52名(2.36名) 突発性発しん16名(0.73名) インフルエンザ18名(0.56名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(389名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(59名) 水痘(52名) インフルエンザ(18名) 突発性発しん(16名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は389名です。定点当たり報告数は増加しました(15.45名 17.68名)。地域別にみると、福井地区25.29名、奥越地区19.50名、坂井地区17.67名、二州地区15.67名、丹南地区14.40名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は59名です。定点当たり報告数は減少しました(3.00名 2.68名)。地域別にみると、二州地区6.33名、丹南地区3.40名、奥越地区3.00名、坂井地区2.67名、福井地区1.29名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は52名です。定点当たり報告数は減少しました(3.05名 2.36名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、二州地区3.67名、丹南地区3.00名、福井地区1.71名、坂井地区1.67名の順となっています。
6. 【突発性発しん】報告数は16名です。定点当たり報告数は減少しました(0.91名 0.73名)。地域別にみると、二州地区1.33名、丹南地区0.80名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第14週号(3月31日~4月6日)要点

発生動向総覧	<第14週> 百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年/麻疹ウイルス2008年/インフルエンザウイルス2007/08 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況/ブラジルにおけるデング熱/デング出血熱流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、第13週結核1名,第14週結核3名,第15週結核5名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第16週 平成20年4月14日(月)~平成20年4月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(15週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	11 1.00				1 0.33	6 0.75	18 0.56	26 0.81	3758 0.80
小児科 (22)	RSウイルス感染症			1 0.33			1 0.20	2 0.09	6 0.27	260 0.09
	咽頭結膜熱	3 0.43	4 1.33			2 1.00	2 0.40	11 0.50	11 0.50	809 0.27
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9 1.29	8 2.67	19 6.33		6 3.00	17 3.40	59 2.68	66 3.00	5173 1.72
	感染性胃腸炎	177 25.29	53 17.67	47 15.67	1 0.50	39 19.50	72 14.40	389 17.68	340 15.45	26188 8.71
	水痘	12 1.71	5 1.67	11 3.67		9 4.50	15 3.00	52 2.36	67 3.05	4666 1.55
	手足口病								1 0.05	525 0.17
	伝染性紅斑	4 0.57						4 0.18	5 0.23	438 0.15
	突発性発しん	5 0.71	2 0.67	4 1.33		1 0.50	4 0.80	16 0.73	20 0.91	2000 0.67
	百日咳			2 0.67			1 0.20	3 0.14	7 0.32	129 0.04
	ヘルパンギーナ	3 0.43				2 1.00	4 0.80	9 0.41	2 0.09	192 0.06
眼科 (3)	流行性耳下腺炎		1 0.33	8 2.67			1 0.20	10 0.45	10 0.45	1020 0.34
	急性出血性結膜炎		*	*	*	*			1 0.33	31 0.05
基幹 (6)	流行性角結膜炎									471 0.70
	細菌性髄膜炎									9 0.02
	無菌性髄膜炎		*							5 0.01
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50			1 1.00			2 0.33	2 0.33	162 0.35
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									13 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第16週 平成20年4月14日(月)～平成20年4月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			4	1							～5ヶ月							
～11ヶ月	1	～11ヶ月		1		33	6			8				～11ヶ月							
1歳		1歳		4		74	19		2	8		4		1歳							
2歳	1	2歳		1	2	42	7					3	1	2歳							
3歳	2	3歳		4	4	36	9					2	2	3歳							
4歳	2	4歳			14	35	5						2	4歳							
5歳	2	5歳			7	34	3						1	5歳						1	
6歳		6歳			10	22							1	6歳							
7歳		7歳			7	23							2	7歳							
8歳	1	8歳		1	8	27	1							8歳							
9歳		9歳			3	11							1	9歳							
10～14歳	2	10～14歳			4	27	1		2		3			10～14歳							
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上				15								20～29歳							
30～39歳	3													30～39歳							
40～49歳	1													40～49歳							1
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳	1													70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	18	合計	2	11	59	389	52		4	16	3	9	10	合計							2
前期計	26	前期計	6	11	66	340	67	1	5	20	7	2	10	前期計	1						2
当期間/前期	0.69	当期間/前期	0.33	1	0.89	1.14	0.78		0.8	0.8	0.43	4.5	1	当期間/前期		***	***	***		1	***
増減数	-8	増減数	-4		-7	49	-15	-1	-1	-4	-4	7		増減数	-1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき